

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学泌尿器科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年6月 福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 小島祥敬

【研究課題名】福島県内における東日本大震災前後の停留精巣手術件数の実態調査（後ろ向き研究）

【研究期間】2021年8月～2026年3月

【研究の意義・目的】

東日本大震災・福島第一原発事故前後の福島県内の停留精巣の手術件数の実態調査を行うことにより、より正確な停留精巣の手術の年次推移が明らかにすること

福島県内の停留精巣手術件数の年次推移を明らかにすることにより、東日本大震災・福島第一原発事故前後の停留精巣発症数を予測すること。またこのことにより、原発事故と停留精巣の発症との関係を否定できる可能性があること。

また、対照群として、県外（山梨県内）における実態調査を同様に行うことにより、原発事故との関連の有無をより明らかにする。

【研究の対象となる方】

2008年度～2020年度に福島県内で停留精巣に対して手術を受けた患者
対照群として同期間に山梨県内で停留精巣に対し手術を受けた患者

【研究の方法】

アンケート調査：概況調査と詳細調査の2段階に分けて実施する。

（情報の種類）

1. 概況調査

<方法>

福島県内の入院施設を有する93病院（医事課等病院事務）及び山梨県内の停留精巣手術実施施設へのアンケート調査による概況調査

<調査内容>

- 1) 2008年度～2020年度における各年度の停留精巣の患者数
- 2) 1)のうち、停留精巣固定術（K836）、腹腔鏡下腹腔内停留精巣陰嚢内固定術（K836-2）を実施した対象患者数
- 3) 2)における手術実施診療科（泌尿器科、小児外科、外科、その他）
- 4) 2011年度以降、対象患者数の増加・減少の傾向および考えられるその理由

2. 詳細調査

<方法>

・概況調査により、2008年度～2020年度に停留精巣手術を実施した患者を有する病院への詳細調査

<調査内容>

- 1) 手術時の入院・外来の区分
- 2) 手術時の居住地（県内市町村、県外46都道府県）
- 3) 出生時の状態（在胎週数・出生時体重）
- 4) 生年月

- 5) 手術時の年齢（歳・か月）
- 6) 手術実施年月
- 7) 診断：左右（左・右・両）・精巣の位置（移動性：陰嚢上部・外鼠径輪・鼠径管内・腹腔内）のいずれかを選択
- 8) 手術術式：停留精巣固定術、腹腔鏡下腹腔内停留精巣陰嚢内固定術または停留精巣摘出術
- 9) 初回手術か再手術か
- 10) 2011年度以降、対象患者数の増加・減少の傾向および考えられるその理由

（情報の利用方法）

これらの情報をもとに下記について検討する。

<主要な検討項目>

- 1) 福島県内及び山梨県内における停留精巣手術件数（実測値）の年次推移

<その他の検討項目>

- 1) 福島県内及び山梨県内における停留精巣手術件数（人口比）の年次推移
- 2) 手術時の居住地と停留精巣手術件数（実測値および人口比）の関係
- 3) 出生時の状態と停留精巣手術件数（実測値および人口比）の関係
- 4) 生年月日から推測される停留精巣出生数（実測値および出生数あたりの数）の年次推移
- 5) 停留精巣手術件数（実測値および人口比）の季節の影響
- 6) 両側/片側例、精巣位置別、手術方法別、手術回数別の手術件数（実測値および人口比）の年次推移

【研究組織】

（所属） （職） （氏名）

	氏名	所属	職
研究責任者	小島祥敬	泌尿器科学講座	教授
研究分担者 1	佐藤雄一	泌尿器科学講座	助手
研究分担者 2	小川総一郎	泌尿器科学講座	博士研究員
研究分担者 3	胡口智之	泌尿器科学講座	助教
研究分担者 4	本田瑠璃子	泌尿器科学講座	病院助手
研究分担者 5	松岡香菜子	泌尿器科学講座	助手
研究分担者 6	大戸 斉	放射線医学県民健康調査管理センター	教授
研究分担者 7	横谷 進	国際医療科学センター 甲状腺・内分泌センター	特命教授
研究分担者 8	栗田宜明	臨床研究教育推進部	特任教授
研究分担者 9	井高貴之	公衆衛生学講座	大学院生
研究分担者 10	石川徹夫	放射線物理化学講座	教授
研究分担者 11	田中秀明	小児外科	教授
研究分担者 12	清水裕史	小児外科	講師
研究分担者 13	江澤淑子	経営企画室	室長
研究分担者 14	大前憲史	臨床研究教育推進部	准教授
研究分担者 15	三井貴彦	山梨大学大学院医学工学総合研究部 泌尿器科学	教授

【他の機関等への試料等の提供について】

該当なし

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 担当 佐藤雄一
電話:024-547-1316 FAX: 024-548-3393
E-mail:urol@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 担当 佐藤雄一
電話:024-547-1316 FAX: 024-548-3393
E-mail:urol@fmu.ac.jp